第1章　プリンターのネットワーク設定

本章では、InfoPrint 5577/InfoPrint 5579をネットワークに接続するための設定項目および設定方法について説明します。

ネットワーク設定項目

	項目	設定内容	工場出荷設定
ネットワーク設定	NW　ショウサイ　インサツ	ネットワーク、USBの各初期値の内容と自己診断の結果を印刷します。	—
	DHCP　セッテイ	ネットワークのDHCPを設定します。	ムコウ
	IP　アドレス	ネットワークのIPアドレスを設定します。 ※　DHCP設定が有効時、この項目は表示されません。	000.000.000.000
	サブネット　マスク	ネットワークのサブネット・マスクを設定します。 ※　DHCP設定が有効時、この項目は表示されません。	000.000.000.000
	ゲートウェイ　アドレス	ネットワークのデフォルト・ゲートウェイ・アドレスを設定します。 ※　DHCP設定が有効時、この項目は表示されません。	000.000.000.000
	エラー　ヒョウジ	ネットワーク上での通信障害があった場合、その内容を表示するかどうかを選択します。	ムコウ
	NW　モニタ	ネットワーク上でのステータスを単票ランプと点検ランプを使用して表示します。 単票ランプ : パケットを受信すると一定時間点滅します。 点検ランプ : ネットワークに接続すると点灯します。	ムコウ

ネットワークの設定手順

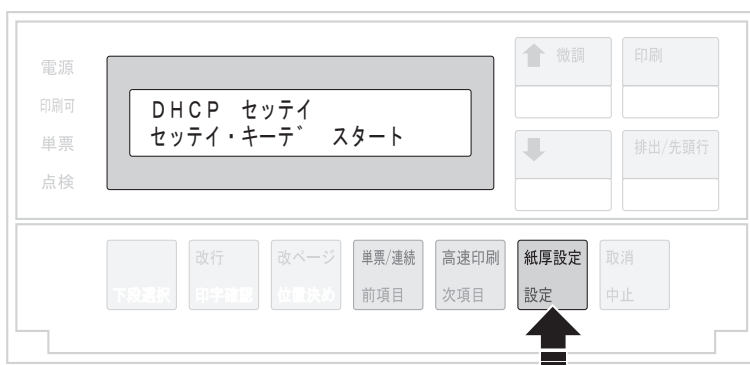
プリンターの操作パネルを使用してネットワークの設定を行います。
標準的なTCP/IPを使用した印刷に必要な設定は､以下の通りです。

まず、DHCPの設定を確認します。

1. 印刷スイッチを押して印刷可ランプを消し､操作パネル・カバーをあけ､下段選択スイッチを押して､｢ゲダン キノウ｣と表示されていることを確認します。

2. 次項目あるいは前項目スイッチを押し､｢5　インターフェース　セッテイ｣を選択し､設定スイッチを押します。

3. 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IF : ネットワーク　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

4. 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「DHCP　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

5. 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「ユウコウ」あるいは「ムコウ」を選択し、設定スイッチを押します。

DHCPを有効にした場合、以上でネットワーク設定は終了です。
印刷スイッチを押して、「5　インターフェース　セッテイ」を終了します。
初期診断テストが実行されます。

- DHCPの設定が有効の場合は、「IP　アドレス」、「サブネット　マスク」、「ゲートウェイ　アドレス」を表示しません。これらは自動的に取得されます。

DHCPを無効にした場合、「IP　アドレス」、「サブネット　マスク」、「ゲートウェイ　アドレス」を設定する必要があります。引き続き、以下の通り設定してください。

6. 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IP　アドレス」を選択し、設定スイッチを押します。

7. 設定スイッチあるいは中止スイッチを押して、数値を変更したい桁までカーソルを移動させます。次項目あるいは前項目スイッチを押して数値を選択します。
第4桁目で設定スイッチを押すと設定値を記憶します。

- 次項目あるいは前項目スイッチを押し続けると、連続的に数値が増減します。

8. 「サブネット　マスク」と「ゲートウェイ　アドレス」も「IP　アドレス」と同様に設定します。

9. 印刷スイッチを押して、「5　インターフェース　セッテイ」を終了します。初期診断テストが実行されます。

以上で、ネットワーク設定は終了です。

ネットワーク設定の内容確認

本製品のネットワーク設定の内容を確認します。

1. 印刷スイッチを押して印刷可ランプを消し、操作パネル・カバーをあけ、下段選択スイッチを押して、「ゲダン　キノウ」と表示されていることを確認します。

2. 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「5　インターフェース　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

3. 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IF：ネットワーク　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

4. 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「NW　ショウサイ　インサツ」を選択し、設定スイッチを押します。

5. 用紙をセットし、印刷スイッチを押します。

6. 初期設定を印刷します。印刷形式は次のとおりです。
印刷したデータは記録として日付を記入して、本書と共に保管します。

```
IPS 5577-C02 NW Version 1.1.0
(C)Copyright InfoPrint Solutions Company 2007.

   ROM Check : OK stat:5F6C FFFF 0000 0000
   RAM Check : OK stat:0000 0000 0000 0000
   NIC Check : OK addr:00:A0:7A:06:03:5C 100BASE-TX
EEPROM Check : OK stat:8079 8079 0000 0000

    JumperSW : OFF(ON:Test use only)


*** Configuration report ***
<< Configure General >>
Change root Password         :"*******"
LAN Interface                :AUTO
Command Reply Timeout        :10
Command Request Interval     :5
USB Transfer Timeout         :30
<< Configure TCP/IP >>
DHCP/BOOTP                   :DISABLE
RARP                         :DISABLE
IP Address                   :0.0.0.0
Subnet Mask                  :0.0.0.0
Default Gateway              :0.0.0.0
IPv6 Function                :DISABLE
NetworkPnP Enable            :ENABLE
<< Configure TCP/IP - DNS >>
Primary Server               :0.0.0.0
Secondary Server             :0.0.0.0
<< Configure TCP/IP - POP >>
POP Protocol                 :DISABLE
Check Interval(min.)         :15
Local Time Zone              :"+09:00"
<< Configure TCP/IP - POP - User Profile 1 >>
User Profile                 :DISABLE
POP Server Name              :""
                             :110
                             :""
POP Password                 ***********************"
<< Configure Logical Port
BOJ String               :""
EOJ String                   :""
TCP/IP Raw Mode Port Number  :9105
Use Banner                   :NO
```

7. 印刷スイッチを押します。
初期診断テストを実行し、初期設定モードを終了します。
設定した初期設定は、電源を切っても消えません。

以上で、初期設定値の変更は終了です。
操作パネル・カバーを閉じてください。

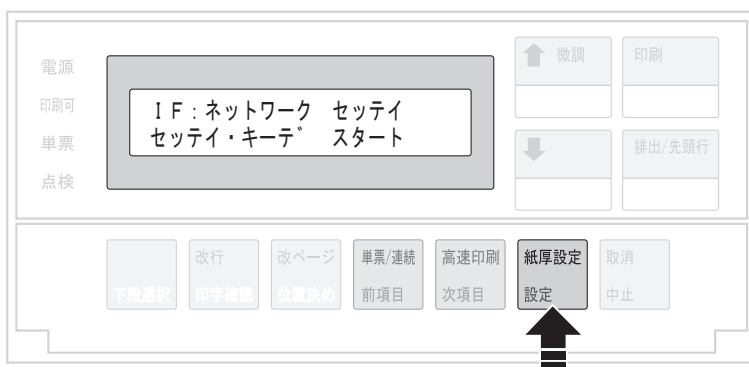
ネットワークの接続確認

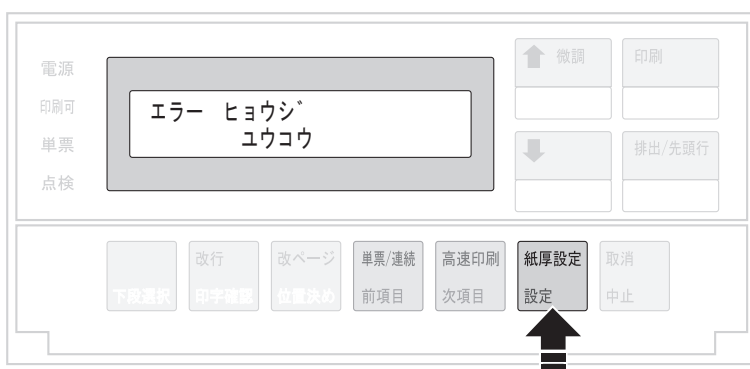
本製品がネットワークに正常に接続しているかを確認します。

エラー表示で確認する

1. 印刷スイッチを押して印刷可ランプを消し、操作パネル・カバーをあけ、下段選択スイッチを押して、「ゲダン　キノウ」と表示されていることを確認します。

2. 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「5　インターフェース　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

3. 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IF : ネットワーク　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

4. 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「エラー　ヒョウジ」を選択し、設定スイッチを押します。

5. 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「ムコウ」「ユウコウ」のいずれかを選択し、設定スイッチを押します。

「ユウコウ」にした場合、以下の状況に応じて表示部にステータスを表示します。

メッセージ	内容
ネットワーク　LINK　チェック	ネットワークのリンクが切れました。
IP　アドレス　チェック	IPアドレス取得に失敗しました。または不正なIPアドレスです。
セッション　オーバー	多重セッションによりセッション数の最大値を超えました。

NWモニターで確認する

1. 印刷スイッチを押して印刷可ランプを消し、操作パネル・カバーをあけ、下段選択スイッチを押して、「ゲダン　キノウ」と表示されていることを確認します。

2. 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「5　インターフェース　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

3. 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IF：ネットワーク　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

4. 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「NW　モニタ」を選択し、設定スイッチを押します。

5. 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「ムコウ」あるいは「ユウコウ」を選択し、設定スイッチを押します。

「ユウコウ」にした場合、電源をオフするまで各ランプが以下の機能に置き換わります。

単票ランプ : パケットを受信すると一定時間点滅します。
点検ランプ : ネットワークに接続すると点灯します。

- 本機能は電源をオフすると設定が消去され、必ず「ムコウ」に戻ります。

ネットワーク設定値の初期化

1. 印刷不可状態（印刷可ランプが消えている）で、操作パネル・カバーを開け、下段選択スイッチを押して「ゲダン　キノウ」を選択します。

2. 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「5　インターフェース　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

3. 次項目あるいは前項目スイッチを押し、「IF : ショキカ」を選択し、設定スイッチを押します。

4. 次項目あるいは前項目スイッチを押して、「ジッコウ」を選択（初期化を中止する場合は「トリヤメ」を選択）し、設定スイッチを押します。

初期化が開始されます。

5. 印刷スイッチを押して、「IF：ショキカ」の画面を終了します。
初期診断テストが実行されます。

- 「IF：ショキカ」を実行すると、ネットワーク機能を含むインターフェースの設定が工場設定値に戻りますので、それまでの設定が無効になります。本章「ネットワークの設定手順」および第6章「設定に関する機能」を参照して再設定を行ってください。